

持続可能な地域づくりへ

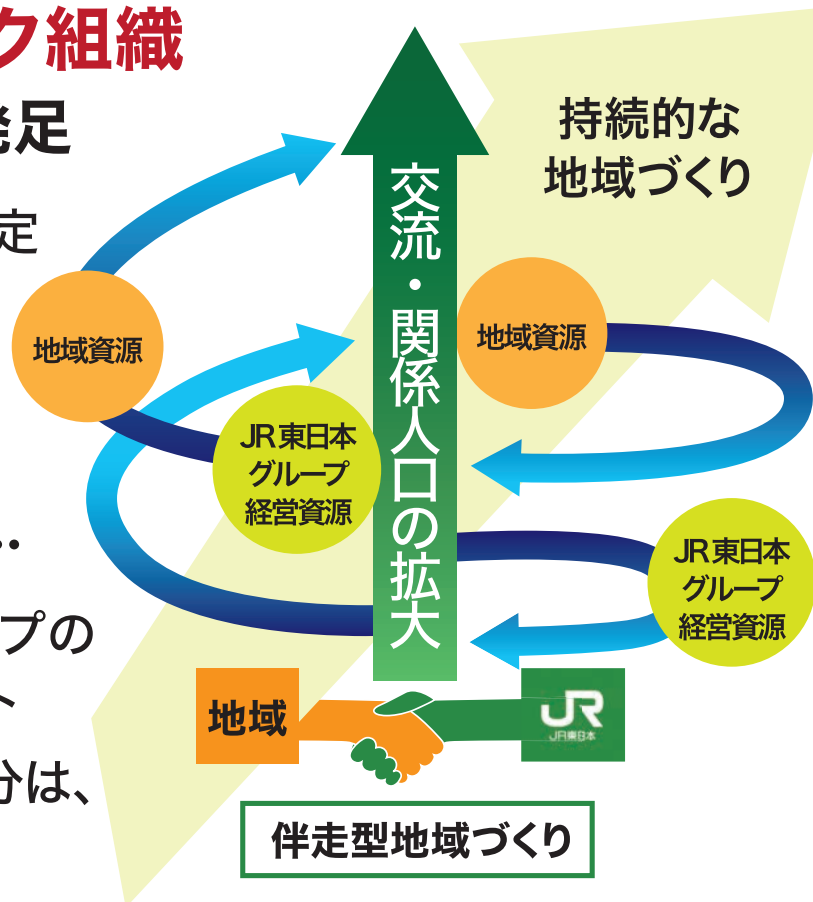
持続可能な地域づくりに向けて

新たな業種横断型ネットワーク組織 「JR東日本地域ネットワーク」の発足

- 県単位を基本とする15エリアで発足予定
- 地域とJR東日本グループをつなぐゆるやかなコミュニケーションプラットフォーム

地域社会の発展に貢献し続けるために…

- ▶ 地域の課題解決に、JR東日本グループのリソースを活用して総合力でサポート
- ▶ JR東日本グループでカバーできない部分は、他社サービスとのマッチングも提案



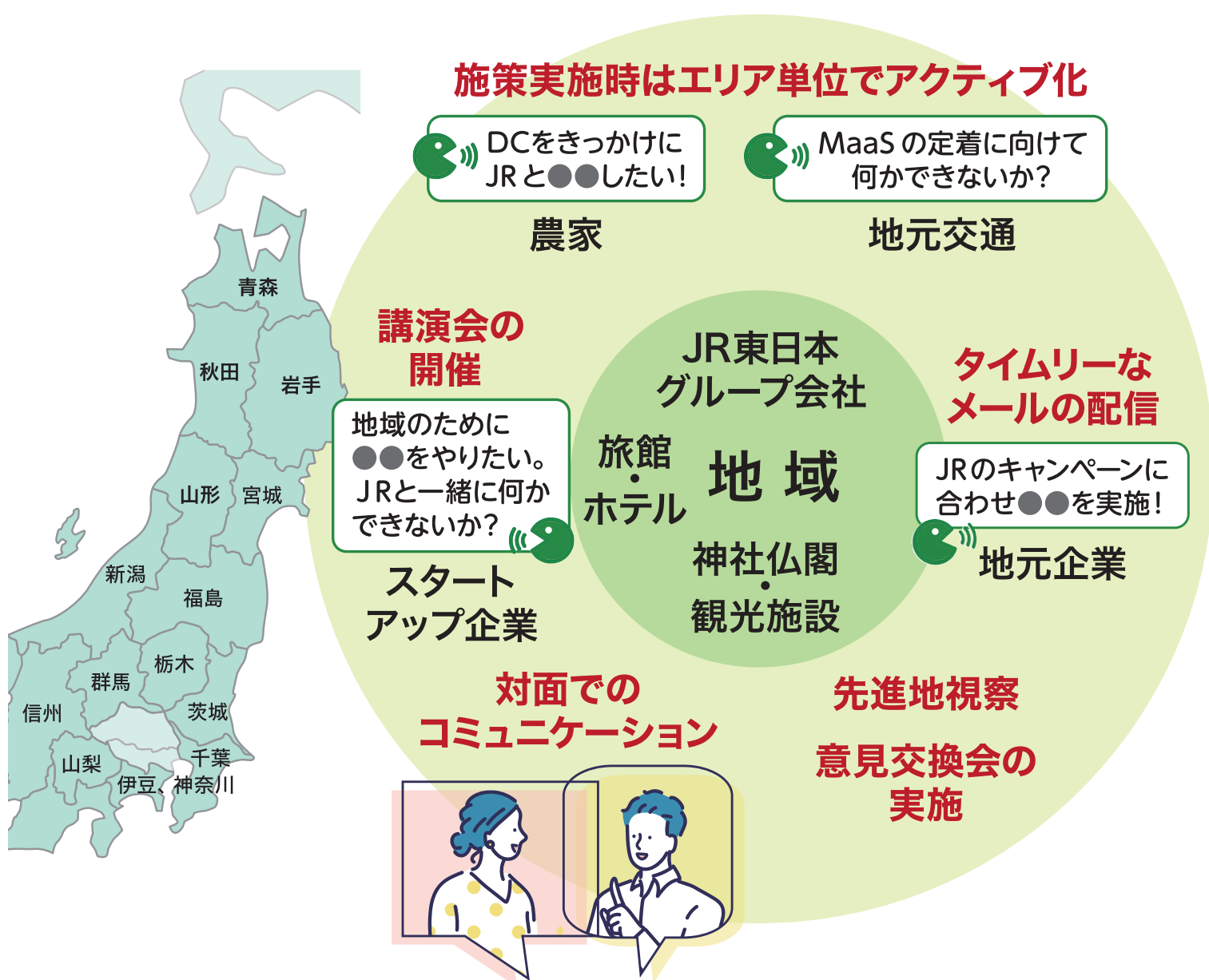
「伴走型地域づくり」のステップ

JR東日本グループの総合力で、他社に真似できない新たな価値を創造し、信頼される地域の一員として、持続的な地域づくりを推進＝「伴走型地域づくり」を目指す

STEP 1	地域課題の把握	地域の皆さまとの対話により地域の課題を把握
STEP 2	価値創造の検討	JR東日本グループや地域内外の他社サービス紹介、新たなアイデアの創出を通じ、これまでにない価値創造を検討
STEP 3	実行	地域の皆さまとともに、取り組みを実行
STEP 4	トレースの実施・改善	地域の皆さまとともに、実行策の効果検証を実施 さらなる改善策を検討

JR東日本地域ネットワークイメージ

ゆるやかなコミュニケーションプラットフォームとすることで、さまざまな地域プレイヤーの皆さまとの関係構築を実現する



JR東日本地域ネットワークと 旅ホ連との違い

参考

名称	JR東日本 地域ネットワーク	JRグループ 協定旅館ホテル連盟
主体	JR東日本	宿泊施設・JRグループ
会員	● 宿泊施設・観光施設・ 土産店・交通事業者・ 神社仏閣・農家など ● JR東日本グループ	宿泊施設
目的	地域の皆さまとの信頼 関係を構築し、相互理 解を深める	契約に基づく送客
会費	なし	あり
活動等	JR東日本情報の配信 対面による意見交換等	キャラバン等の 誘客活動

JR東日本地域ネットワーク設置

参考

首都圏をのぞく全エリアに設置

体 制	JR 東日本の各支社を事務局に 県単位を基本とする組織			
エリア				
神奈川	伊豆	山梨	栃木	群馬
茨城	千葉	宮城	山形	福島
岩手	青森	秋田	新潟	信州

JR東日本地域ネットワークスケジュール

参考

組織名	2022年度				2023年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
JR東日本 地域ネットワーク	順次始動 ★新組織の概要説明・入会案内等実施				活動展開

2021年度内	エリア単位で運営体制など検討。活動開始に向けた各種準備
2022年度 5～6月	旅ホ連各支部総会において各支社より 「JR東日本地域ネットワーク」の概要説明
2022年度中	順次発足・活動開始